

地域座談会（中央公民館会場） 意見交換記録

と き 平成30年5月14日（月曜日）
午後7時30分から午後9時5分
ところ 中央公民館
参加者 7人

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
1	固定資産税について	●地震により家屋を修繕した場合の固定資産評価額は、地震前の評価額そのままなのか、減額されているのか、又は、再評価を行っているのか。	●国の指針に基づき、半壊以上の家屋については地震の影響を加味し、減額をしています。ただし、その家屋を修繕した場合は、評価額を減額前に戻します。半壊に至らない一部損壊については、通常の評価を行っています。	●発言のとおりです。（税務課）
2	給食費について	●学校給食費の無料化ということだが、給食費の未納分はどうなるのか。	●給食費の無料化は行いません。これまで学校給食会という会計がありましたが、今年度から町の会計に変更しました。給食費の未納額は、約300万円あり、今後も督促を行い、滞納額を減らしていきます。	●発言のとおりです。（教育総務課）
3	風力発電について	●売電収入が年間約7千万円ということだが、メンテナンス費用を除いた差額はどのくらいか。	●1年間の売電収入は約4億円です。7千万円というのは、一般会計へ繰り入れをしている額です。売電収入で、風車の維持管理運営を行い、さらに、一般会計へ繰り入れ、環境・子育て事業を行っています。	●発言のとおりです。（住民生活課）
4	人間ドックについて	●町の間ドックを医療機関に申し込んだ際、脳ドックを併せて申し込んだが、町の間ドックと一緒にできないと断られた。脳疾患の方も増えているので、町の間	●町の間ドックでは、脳ドックを行っていません。町が人間ドックを委託している医療機関の中にも、脳ドックを行っているところもありますが、町の間ドックと併用ができるかについては、医療機関ごとに違いますの	●脳ドックは人間ドックと検査内容が重なり、町の間ドックと脳ドックとの併用はできませんが、町の間ドックに頭部MRI検査をオプション検査として追加することは可能です。受診可能な医療機関（藤井記念病院・

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
		ドックと同じ日に脳ドックができるよう要望して欲しい。	で、この場での回答はできません。医療機関に町の間人ドックと脳ドックがセットで行えるか情報を収集します。	野島病院）が少なく、一日の受け入れ人数にも制限があります。医療機関へ予約される時に申し込みをお願いします。（健康推進課）
5	こけないからだ体操について	●自治会公民館2階で体操を行っている。2階に上がる際の手すりを新しく設置したいので、何か方法がないか。既存の手すりは太く、高齢者は持ちにくく危険である。	●県に「とっとりリズム推進補助金」があります。この事業で採択されれば、工事費等の補助を受けることができます。後ほど、関係資料をお渡しさせていただきます。	●発言のとおりです。 ※北条支所経由で資料をお渡ししました。（福祉課）
6	これからの町づくりについて	●これからの町の活性化について具体的な取り組みを教えてください。	●（町長）5～10年先を見据え、町づくりビジョンを策定しています。このビジョンに基づいて取り組みを進めています。これからは、財政も厳しくなりますので住民の皆さんにもご協力をいただきながら行政を進め、住民を巻き込んだ地域づくり、活性化、町づくりに取り組みたいと思います。 活性化のためには財政が基盤になるわけですが、今後は、人口が減少し、それに伴い国からの交付税も減少してきますので、税収の確保、就業場所の確保による人口増に向けた取り組み、また、風力発電、ふるさと納税、農商工が元気になるための支援、健康対策、道の駅の再整備等をすすめる収入の確保と経費の削減による財政運営を行い、活性化に繋がりたいと思います。	●発言のとおりです。（企画財政課）
7	財政再建につ	●職員数を減らさなければ、行政	●民間委託を行う方が人件費、諸経費を含め	●委託後の最初の3年間は、職員数を段階的

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
	いて	の民間委託だけでは経費が増えるだけではないか。職員数を減らすのか。	安価になりますので、委託を行っていきます。 ●職員の人数は、退職者があっても採用を控え減らしていきます。3～5年をベースにして考えています。	に削減しても赤字となりますが、4年目以降は、黒字となるため、将来的には財政効果が得られると考えております。（企画財政課）
8	教育行政について	●学校を卒業した子どもたちが町に帰ってこない。雇用の場はあっても、優良な雇用の場がないからだと思っている。教育ビジョンとしてどう考えているのか。	●過去、子供たちに「将来、町に住みたいですか」とアンケートをした際、9.8%の子どもたちしか「住みたい」という回答がなく、危機感を持っています。 ●町の魅力を子どもたちに理解してもらい、将来、北栄町に住みたいという思いを持って欲しいため、農業体験、職場体験などを行い、町内にも色々な職場があることを伝え、都会だけでなく町内にも目を向けてもらえるよう取り組んでいます。 ●町の子どもたちが中部地区で全て就職できるという状況になっていませんので、商工部門と連携し、雇用の創出、その雇用の紹介に取り組みたいと考えています。	●発言のとおりです。 加えて、地域の魅力を知ってもらうため、昨年度は小学校3・4年生向けの「地域副読本」を作成し、授業で使用しています。また、今年度は地域副読本「歴史・人物編」を作成する予定です。（教育総務課）
9	北条道の駅の再整備について	●民間企業が主体となり、町が応援をする方法がいいのではないのか。	●道の駅の民間運営については、行政が運営を行うと行政コストを増やすだけになりますので、民間活力をしっかりと活かすほうが健全に発展していくものだと考えています。 ●全国では、色々な形態で道の駅を運営しています。指定管理による運営、当初から民間が建物を建設するPFI方式等があります。	●道の駅運営連絡協議会では、道の駅の再整備だけでなく、運営についても協議することとなっています。今後の会議の中で、運営のあり方についても協議してまいります。（産業振興課）

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
			北条道の駅も、民間活力を見極めながら進めていこうと考えています。	
10	ドリーム農場（いちご農場）について	<p>●農家が儲かる仕組みでなければ成功しないと思う。早めに民間に転換するべきではないか。</p> <p>●ドリーム農場は。若者の雇用の場として考えているのか。</p>	<p>●ドリーム農場は、人口、また、農家が減る中で、農家だけではできない部分を法人の力でカバーする役割も持っています。</p> <p>●ドリーム農場は、農家と一緒に運営をしていく方法がよいのではと考えていますが、農家と一緒に運営していくためには、採算性が必要であり、また、ドリーム農場の取り組みを住民の皆さんに理解していただくことが大切だと思っています。将来的に住民の皆さんが「一緒に取り組みたい」、「ドリーム農場のノウハウを活用したい、連携したい」となれば事業の効果があつたと思っています。</p> <p>●1 企業として採算がとれ、儲けがでるまでドリーム農場を成長させ、町民の皆さんが恩恵を受けられるよう、ドリーム農場が1企業として自立できるまで支援をしています。</p> <p>●現在は、全く農業経験のない地域おこし協力隊が働いています。立派な農家になり、今後は自立して農業を続けたいという考えも持っています。ドリーム農場が1企業として自立できれば、若者の雇用の場に繋がると思っ</p>	<p>●(株)北栄ドリーム農場につきましては、経営の安定化を図り、雇用創出や地域貢献に寄与できるよう会社となるよう一層の努力をするよう指導をしております。（産業振興課）</p>

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
			ています。	
11	助けあい活動の推進について	<ul style="list-style-type: none"> ● 支え合い連絡会を早く開催してほしい。よっしゃやらあ会推進員は人数が少なく、地域の課題、現状が分からなため、なかなか進まない。 ● 全自治会で助けあい活動を進めるためには、地域単位での、地域包括ケアシステムが構築できるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ご意見を持ち帰り、検討をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発言のとおりです。（福祉課）
12	認知症の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ● 北栄町の認知症の取り組みについて教えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 北栄町では、認知症初期集中支援チームがあり、相談があった場合は初期段階から対応を行っています。また、早期発見のため、町の基本健診に併せ、脳の健康チェックを行っています。既に認知症を患っている方のために「オレンジカフェ」を設置したり、「家族の集い」を開催し、介護をされている方々の話し合いの場を毎月開催しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発言のとおりです。（福祉課）
13	災害にかかる水道施設について	<ul style="list-style-type: none"> ● 何十年も前の古い水道管もあると思うが大丈夫か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中部地震では、古い水道管、古い継手の部分で破損がありました。 ● 町では毎年1～2億の事業費を計上し、地震に強い水道管への付設替えをしています。 ● 漏水の多い場所を重点的に、工事を行っています。 ● 一度に工事を行うと、水道料金の値上げに 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発言のとおりです。（地域整備課）

番号	項目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
			繋がりますので、必要に応じた効率的な工事を行っています。	
14	企業誘致について	●将来、税収が減ってくる。町の収入確保のための企業誘致をどう考えているのか教えて欲しい。	●企業誘致は、大きな財政収入に繋がる一方、企業誘致に伴う敷地の造成費等、多額の経費も必要とします。 ●町内の企業誘致だけにこだわらず、中部市町と連携し、中部への企業進出を促し、その企業に、町民の雇用を繋げることも1つの方法だと考えています。	●県立地戦略課や、近隣市町と連携して、北栄町にとって有益となる企業の誘致を図ってまいります。（産業振興課）
15	風力発電について	●施設の耐用年数が残りわずかとなったが、今後をどう考えているのか。	●風力発電施設も20年の耐用年数のうち13年が経過し、残り7年となりました。現時点で、7年後の検討については何も行っていません。 ●今後、町民の皆さまのご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えています。	●発言のとおりです。（住民生活課）